

学校への BLS 教育導入検討委員会

学校への BLS 教育導入検討委員会ワーキンググループ

報告日：平成 27 年 6 月 4 日

【委員長】石見 拓 (WG 委員長 漢那 朝雄)

【担当理事】田中 秀治

【活動内容】 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日迄)

1. 委員会開催日および議事内容

(開催日) および (議事内容)

平成 26 年 5 月 31 日 平成 25 年度活動報告及び平成 26 年度活動計画の確認・相談

平成 27 年 2 月 13 日 平成 26 年度活動の活動状況を確認、平成 27 年度活動計画、第 18 回総会での企画について検討

2. 報告内容

当委員会の最終目標は、学校教育に実技実施を伴う BLS 教育を導入・普及することである。すでに学習指導要領に記載のある中学校、高等学校においてはその位置づけを高め、実施率を向上させるとともに、学習指導要領に言及のない小学校においては、その導入を促すことを目指している。これを具体化するために、平成 30 年の学習指導要領の改訂に向けて、「学校安全教育」あるいは「防災教育」領域を含め、他の学術団体や関係省庁、行政機関、教育関係者などとの連携を取りながら文部科学省、中央教育審議会等に検討内容、関連情報を提供し働きかけてきた。過去の具体的成果として、関連諸団体と共同で文部科学省に実技を伴う蘇生教育の実施を提言したことなどが挙げられる。

平成 26 年度についても、これまでの活動を継承し、日本救急看護学会、全国救急隊員シンポジウム、第 39 回全国学校安全教育研究大会にて、学校で BLS 教育を行う意義あるいは教諭自らが児童に教えることが十分可能であることへの理解を深める情報提供を行った。なお、これらの学会参加者の希望者には、当委員会の活動を紹介するパンフレットを作成し配布した。また、「減らせ突然死プロジェクト」と連携し、小学生安全教育副読本「命を守る心肺蘇生・AED 救急車が来る前にできること」およびその解説書（学校での教育の際に教諭および児童が使用できる資料：旭化成ゾールメディカル HP よりダウンロード可能）の作成に協力し、かつその紹介、配布も行った。

今年度は特にこれまで以上に、行政関連から現場の教諭にいたるまで教育業界との関係を深めるよう配慮した。昨年度より当委員会委員として学校教育関係者を招聘し、文科省、学校安全教育研究会、養護教諭の学会など教育業界との連携を強化できるよう、情報交換に努めた。特に、全国学校安全教育研究大会においては、現役の教諭が児童に対して BLS 指導を行う公開授業が行われ、多くの学校教諭に BLS を教える事が現実的には困難ではないことを実感いただく機会を設けることができた（委員会としては、指導者の教諭への指導を行った）と考える。この試みは、今後とも継続できるよう連携していく予定である。また、本委員会委員による教職員に対する BLS 指導者養成講義も複数回実施された。

「学習指導要領の改訂」に BLS 教育を組み込むために、文部科学省の教育指定校（モデル校）にて BLS 授業の展開を紹介する準備も進めた。また、学校現場における BLS 教育の実態と問

題点を明らかにするために、先進的取り組みを行っている地域などを中心に複数の自治体に対し、アンケート調査を実施した。（内容については、総会の当委員会企画シンポジウムにおいて発表予定）。当委員会の活動紹介、学校における BLS 教育実現の助けとしての資料提供を行うためのホームページ改訂（6 月上旬までにはリニューアル予定）を具体化するための準備を進めた。

26 年度 主な取り組み

- 1) 学校での BLS 教育を実践するモデル校の選定と授業評価法の検討
- 2) 文科省 中央教育審議会 学校安全部会の状況把握
- 3) 消防機関への学校での BLS 教育導入・実践に当たってのノウハウ提供
- 4) 学校安全教育研究会との連携強化
- 5) 学校での授業における BLS 教育の実態調査の実施（外部資金も活用）
- 6) 文科省の全国調査の結果に関する検討（情報提供）
- 7) ホームページ改定
- 8) 教員対象の指導者研修会の「実践方法」の検討と委員による実践
- 9) 心肺蘇生普及に関わる学会、教育関係者の集まる場での活動紹介と意見交換
 - (ア) 日本救急看護学会(2014 10 月 大阪)
 - (イ) 第 23 回 全国救急隊員シンポジウム
 - (ウ) 第 39 回全国学校安全教育研究大会 (2015 2 月 13 日)
- 1 0) AED 導入 10 年目 減らせ突然死プロジェクトとの連携
 - (ア) その他副読本 12 月 10 日発行。副読本配布中。
- 1 1) 活動資料紹介ちらしを作成（別紙参照）

【H27 年度活動計画（概要）】（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

活動 8 年目を迎える平成 27 年度は、これまでの成果を踏まえ、学校での BLS 教育導入の更なる促進、平成 30 年度に控える学習指導要領改定を見据えた取り組みを強化していく。具体的には、BLS 教育実践のモデル校での BLS 教育実践の課題と成果の整理、体系化進めるとともに、学校教員を対象とした指導者研修会を消防機関も提供できるように枠組みの提案を行うことを目標とする。また、前年度に実施した学校での授業における BLS 教育の実施状況を把握するためのアンケート調査の結果を分析、公開し、実態に即した具体的提案を進める。

また、JRC2015 ガイドラインにも、本委員会からの提言が反映されるよう情報共有を図る。